

ほぼ月刊

令和2年 2020.10.15発行

やわた協力隊通信

発行・デザイン・編集／酒田市 八幡地域・地域おこし協力隊（大沢地区・阿部彩人、日向地区・中島友彦）

中島隊員が日向地区で会社を立ち上げました！



▼「あきらめの悪い人たち」イメージイラスト



大沢・イノシシの足跡を稲刈り前の田でドローン撮影。

青沢在住の方から「青沢の塚沢の田んぼにイノシシが歩いた跡がえっへある」という情報をいただきドローン撮影。イノシシの生息地域も拡大しているようです。YouTubeで映像公開しましたので、検索「青沢イノシシ」でご覧下さい。（阿部）



「鳥海山・飛島ジオパーク」再認定調査ヒアリングに阿部隊員が関係者で出席！

「鳥海山・飛島ジオパーク」再認定に向けた現地調査の一環で、10月8日、遊佐駅2階で行われた八幡地域の関係者ヒアリングに、酒田市交流観光課の小林和也さん、八幡地域の自治会長会会長・信夫効次さん、日向コミュニティ振興会会長・小松幸雄さん、そして大沢地区の地域おこし協力隊・阿部彩人が関係者として出席。阿部隊員からは、大沢地区的沼でのじゅんさい採りの話や、元・協力隊の庄司和樹さん、日向・中島隊員とともに企画し8月に開催

社名は「合同会社あきらめの悪い人たち」です。事務所は赤剥自治会の古民家です。

“私たちは、高齢化や過疎化の進む田舎をもう一度盛り上げようとする人たち。どんな時も自然のすばらしさと尊さを忘れない人たち。人種や国籍に限らず、性別、年齢、性格、障がいの有無など、誰もが住みやすい地域を作れると信じている人たち。地域が抱えるあらゆる課題に本気で取り組み、解決しようとする人たち。とにかく、私たちはあきらめが悪いのです。”

これまで取り組んできた「障がいのある方の生きがいづくり/社会参加」「自然環境保全型農業」「食文化継承」などを取り組む会社です。いかがわしい社名ですが、以後、お見知り置きください！
（中島）

した『おうちで！ハイテンション森羅万象体験オンラインツアー in 山形（酒田市 飛島＆日向＆大沢）』の話などをさせていただきました。特に調査員の方が、オンライン体験ツアーリーに非常に興味を示してくださいました。

審査結果は2021年2月に発表。無事に再認定されることを信じております！（阿部）



おもしろいごとの告知など!

10/25(日) 参加費無料の講座3本立て!

開催日時：10/25(日) 13:30～16:30

日向地区の協力隊でデザイナーの中島とゲストに現役コピーライターの岡澤修平氏を迎えて講座を開催します。場所は「あきらめの悪い人たち」の事務所でゲストハウス予定地です。（赤削字村腰50）ご予約はお電話から！（中島：090-7441-6400）

※オンラインでも開催します。酒田市やわた協力隊通信のFacebookでお知らせします！

①コピーライティング講座（40分）

コピーライティングとは「言葉の力で相手に想いを伝える技術」で、どんな職業の人でも必要になる万能スキルです。東京で働く現役コピーライターが人の心を動かす言葉のテクニックをわかりやすく解説します。こんな方におすすめです！

- チラシや広報、ホームページで、発信する言葉のクオリティを上げたい
- 集客に役立つ言葉の技術を身につけたい
- 仕事で言葉をうまく使いこなして評価されたい

②プランディング講座（40分）

プランディングは単に企業価値を高めるための行為のように思われがちですが、今では「地域プランディング」のようにプランディングの考え方方が様々なものに取り入れられています。プランディングを行うことの一番の目的は自分たちの会社や団体、活動の価値を明確化することです。プランディングの考え方を習得して自分たちの団体や活動の価値を高めませんか？

③ゲストハウスの名前を考えるワークショップ（40分）

みんなで作り上げるゲストハウス作りに参加してみませんか？あなたが作りたいゲストハウス、泊まってみたいとなるゲストハウス、ゲストハウスでこんなことできたらいいのに。などあなた自身の手でゲストハウスを作り上げましょう。まずはゲストハウスの名前を一緒に考えましょう！

大沢地区で『大沢「大」文字音頭』 Music Video撮影します！

『大沢「大」文字まづり2020』で初披露された、阿部彩人作詞・作曲の『大沢「大」文字音頭』。10月11日「大沢太鼓こども祭」でも最後に皆さんと一緒に踊っていただき、ありがとうございました！

この音頭のMusic Videoを、11月に大沢の全12自治



会で撮影します。撮影日時については各自治会ごとに相談の上、決定してお知らせしますので、ぜひ撮影にご参加ください！

大沢地区の沼で「沼干し」を 約20年ぶりに復活します！

かつては農業用ため池として使用されていた沼では、約20年ほど前までは毎年稲刈りが終わつた後に、環境保全のために沼の水を抜く「沼干し」を行っていました。今回、生物調査と環境保全のため、地域づくり推進事業の一環で、「沼干し」を復活させることにしました。大沢地区在住の方はどなたでも見学可能です。11月8日(日)午前9時～開始予定ですので、参加したい方は阿部彩人までご連絡ください！

お問い合わせ：阿部彩人（090-7288-8605）

「酒田市やわた協力隊通信」SNS @yawatatsushin

↑Twitter、Instagram、Facebookで検索！

Facebookはこちら

QRコードからでもOK！

